

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2020 年 11 月 10 日作成 第 1 版

研究課題名	当院での腎腫瘍に対するロボット支援腎部分切除術における cT1a と cT1b 症例の比較検討
研究の対象	2016 年 3 月 28 日から 2019 年 6 月 24 日までに横浜市立大学附属病院で腎腫瘍に対してロボット支援腎部分切除術を施行した患者さん
研究目的 ・方法	小径腎癌への手術療法として制癌性が根治的腎摘除術と同等であり、腎機能を温存でき術後腎機能障害のリスクを下げられる腎部分切除術が標準的治療とされています。EAU ガイドラインにおいても、技術的に施行可能な症例において cT1b でも標準治療として腎部分切除術を推奨しております。そのような中、当院では 2016 年 3 月よりロボット支援腎部分切除術を導入、以降症例数も漸増、徐々に適応を拡大しており、現在では cT1b 症例でも積極的にロボット支援腎部分切除術を施行しております。cT1a 症例、cT1b 症例での手術成績を検討することにより、将来治療選択の最適化や合併症予防法の開発に貢献できる可能性があります。
研究期間	西暦 2021 年 2 月 19 日（許可日）～ 西暦 2023 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報 の種類	上記期間に当該手術を受けられた患者さんを対象とし、後方視的に下記の日常診療で実施された項目を研究に使用します。 患者基本情報（年齢、性別、身長、体重、既往歴、臨床病期、入院期間）、血液検査、手術内容、病理学的所見、術後合併症、有害事象など。 研究対象者の氏名等特定の個人を識別することができる情報を使用しない等、研究対象者の個人情報の保護について十分に配慮します。

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 泌尿器科（研究責任者）榎山 和秀（研究分担者）山崎 将頌

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-786-5775